

十二月二日（月）

## 「ゲーム依存生活影響」

若者の「ゲーム依存」に関する全国実態調査の結果が新聞に載っていました。10～29歳の5人に1人が平日に3時間以上ゲームをしていることがわかりました。6時間以上ゲームをする人の中で、影響として「学業に悪影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けた」

「勉強や仕事、友人とのつきあい、家族のことよりゲームの方が大切」と答えた。6時間以上する人の4割が「頭痛や睡眠障害などを抱えてもゲームを続けた」という。ゲーム依存症。治療を必要とします。怖いですね。